

# 中小企業連携促進基礎調査

## フィリピン国 養鶏・鶏肉生産加工事業調査

### 企業・サイト概要

- 提案企業: 株式会社マルユウ食品、  
プライスウォーターハウスコーパスサステナビリティ株式会社
- 代表企業所在地: 大阪府 泉南郡
- サイト: フィリピン共和国ダバオ・デル・スル州



### フィリピン国の開発課題

- 貧困: 貧困率約25%と未だ国の重要課題。農業従事者が多く貧困人口も農民に集中している。
- 生産性・技術力の低さ: 農業の生産性が低く、養鶏産業でも鶏肉の生産が需要に追いついていない。技術力不足から、安価でしか販売できない。

### 中小企業の製品・技術

- 製品: 顧客ニーズに合わせて加工された鶏肉
- 技術: 伝染病の予防技術、安全・安心な飼養及び美味しい鶏の飼育にかかる技術、高度な衛生基準や調達規格に合致する品質管理技術、鶏肉を用途別に加工する高い技術

### 日本の中小企業の事業戦略

現地法人を立ち上げ、現地パートナーとの戦略的提携を通じて、養鶏～鶏肉加工の生産基盤強化及び日本への販売拡大を行う。長期的にはフィリピン国内での高付加価値地鶏商品の開発・販売拡大を検討する。労働力確保の海外シフトによって、労働力不足により事業継続性が損なわれるリスクを回避すると共に、生産拠点を多様化し、伝染病・災害・紛争・為替相場変動といったリスクを回避し、海外調達体制を長期的に構築する。

### 中小企業の事業展開を通じて期待される開発効果

①フィリピンの養鶏産業バリューチェーンに関わる農家、労働者の収入向上が図られる。また、国内鶏肉供給を増やすことで、②国内の食糧確保につながるとともに、国内農業の育成、農業加工技術の向上により③同国の経済発展に寄与する。